

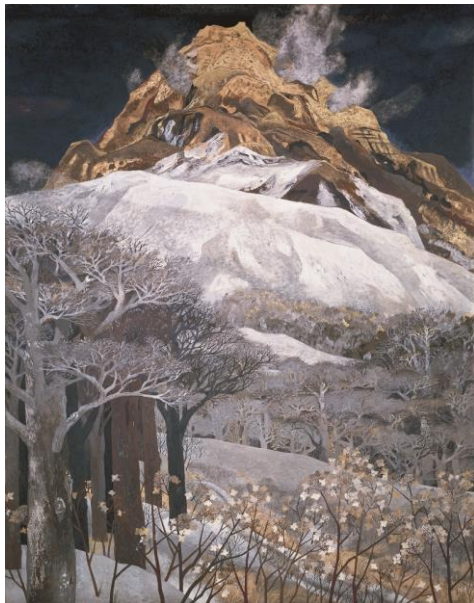
報道関係者各位

＜川崎市市民ミュージアム 企画展のご案内＞

自然を題材に、みずみずしい生命の輝きを描き出す日本画家

# 「大矢 紀 展 いのち 一大地の輝きを描くー」

～ 代表作「昭和神山」など、川崎市ゆかりの作家による当館所蔵作品約 30 点を一堂に展示 ～



《昭和神山》1975年  
川崎市市民ミュージアム所蔵



《華やぎ》2014年  
川崎市市民ミュージアム所蔵

川崎市市民ミュージアムでは、2017年11月3日(金・祝)から11月26日(日)まで、当館収蔵作家であり、川崎市麻生区在住の日本画家・大矢紀(おおや・のり/1936年-)の作品約30点を一堂に会する展覧会「大矢 紀 展 一大地(いのち)の輝きを描くー」を開催いたします。

大矢氏は、1936年、新潟県三島郡(現長岡市)生まれ。近代日本画壇を牽引した一人である前田青邨に師事し、1955年に日本美術院に初出品した作品が初入選。その後も数々の賞を受賞されています。1955年には日本美術院の同人になり、現在も第一線で活躍されています。結婚を機に小田急沿線に移り、1967年から川崎市麻生区に在住。作品は、作家本人の「50年暮らした川崎に何かを還元したい」という思いから、2017年7月に寄贈を受けました。うち1点は10月1日にオープンする川崎市スポーツ文化総合センター「カルッツかわさき」施設内に展示されます。

本展覧会では、院展の奨励賞を受賞した代表作「昭和神山」や「華やぎ」など、風景や植物を豪快かつ繊細に描いた作品を一堂に展示。川崎市ゆかりの作家による、厳かな大地の胎動や力強い生命の輝きにあふれる作品たちを、市民の皆様をはじめ、観覧無料で広くご覧いただく機会となれば幸いです。なお、会期中の毎週土曜日には、作家本人によるギャラリートークも開催いたします。

[裏面へ続く](#)

## ～企画展「大矢 紀 展 <sup>いのち</sup> 一大地の輝きを描く～」開催概要～

- 【会 期】2017年11月3日（金・祝）～11月26日（日）
- 【会 場】川崎市市民ミュージアム 2F 企画展示室1
- 【開館時間】9：30～17：00（最終入館は16：30まで）
- 【休 館 日】毎週月曜日（11月6日、13日、20日）および11月24日（金）
- 【観 覧 料】無料
- 【主 催】川崎市市民ミュージアム
- 【協 力】公益財団法人日本美術院

### 大矢紀ギャラリートーク

11月4日（土）・11日（土）・18日（土）・25日（土）各日13：00～

### 開会式・内覧会（予定）

11月2日（木）午後に関会式・内覧会を開催予定。詳細は後日改めてご案内します。

### <川崎市市民ミュージアム 施設概要>



多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

- 住 所：〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)
- 開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)
- 休 館 日：月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始
- 観 覧 料：企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。博物館展示室は無料。
  - \* 障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は、観覧無料。
  - \* 20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。
- アクセス：下記いずれもバス停「市民ミュージアム前」下車すぐ
  - ・武蔵小杉駅(JR南武線・横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線)よりバスで約10分
  - ・武蔵溝ノ口駅(JR南武線)・溝の口駅(東急田園都市線・大井町線)よりバスで約20分
  - ・JR川崎駅よりバスで約40分

～お問い合わせ、取材のお申込み、画像使用に関するご要望は下記までご連絡ください～

川崎市市民ミュージアム(指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体) **営業・広報担当／鋒山(ほこやま)・坂下・石澤**  
TEL: 044-754-4500(受付：休館日を除く9:30～17:00) FAX: 044-754-4533 MAIL: pr\_kcm@kawasaki-museum.com  
HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/>